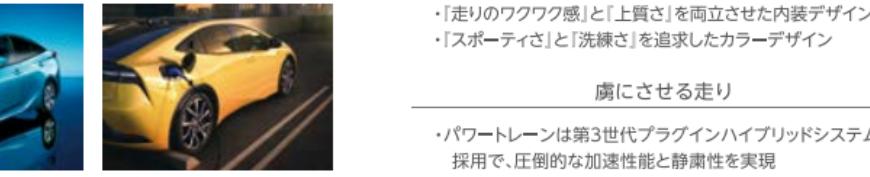


# 内燃機関の燃費向上だけでなく、モーター・電池を組み合わせたハイブリッド車(HEV・PHEV)を生み出し、燃費を半減させることを目指しました。



## プラグインハイブリッド車(PHEV)

カーボンニュートラル実現には、石油依存からの脱却が鍵とされており、電気は有効な手段です。プリウスPHEVは、バッテリーに充電した電力だけで通勤やお買い物など日常のドライブのほぼすべてを走行可能です。旅行など長距離のドライブでは、バッテリー電力に加えてエンジンを使い、HEVとして走行することで、安心してより遠くまで行ける航続可能距離を確保できます。これにより、充電設備のインフラが未整備の地域でも、バッテリー残量を気にせず安心して車に乗ることができます。また、適切な量のバッテリーを車両に搭載することは、限られたバッテリー資源の有効活用や、お求め安い価格による普及促進にもつながります。「エコカーは、普及してこそ環境への貢献」との考えのもと、電気利用の本格普及を促進する車種として、お客様にとって選びやすく、今まで手にできるカーボンニュートラルに向けた選択肢のひとつとして、2012年1月の発売以降商品強化に取り組んでいます。

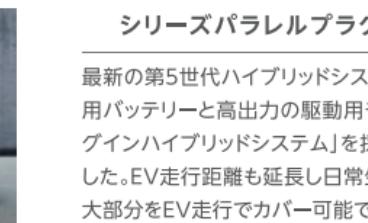


プリウス初代PHEV(2012年)

プリウス2代目PHEV(2017年)

プリウス3代目PHEV(2023年)

## PRIUS HYBRID REBORN



狙い

### シリーズパラレルプラグインハイブリッドシステム(2.0L)

プラグインハイブリッドシステムの第3世代化で、高い燃費性能とずっと乗っていたくなる気持ちのいい走りを高次元で両立

|                           |  |
|---------------------------|--|
| システム最高出力                  | 164kW(223PS)                             |
| 0-100km/h加速 <sup>※2</sup> | 6.7秒                                     |
| EV走行距離                    | 87km (1インチタイヤ装着時)<br>105km (17インチタイヤ装着時) |

※1:従来型プリウスPHV(1.8L PH-EV FF 15インチタイヤ装着車)の0-100km/h加速11.1秒との比較  
※2:社内測定値

パワーコントロールユニット  
エンジン

リチウムイオンバッテリー

充電ポート

トランクスル+モーター



商品に込めた思い

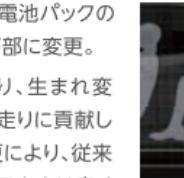
### 一目惚れするデザイン

- ・「感性に響く」スタイリッシュな外形デザイン
- ・「走りのワクワク感」と「上質さ」を両立させた内装デザイン
- ・「スポーティさ」と「洗練さ」を追求したカラーデザイン

### 虜にさせる走り

- ・パワートレーンは第3世代プラグインハイブリッドシステムの採用で、圧倒的な加速性能と静粛性を実現
- ・TNGAプラットフォームを第2世代化し、走りをさらに進化

バッテリーの搭載位置を変えて広いスペースを確保



電池パックの搭載位置を、ラゲージからリヤシート下部に変更

EV給電モード  
HEV給電モード

レジャーやアウトドアでの電力供給に

停電・災害時の非常用電源に

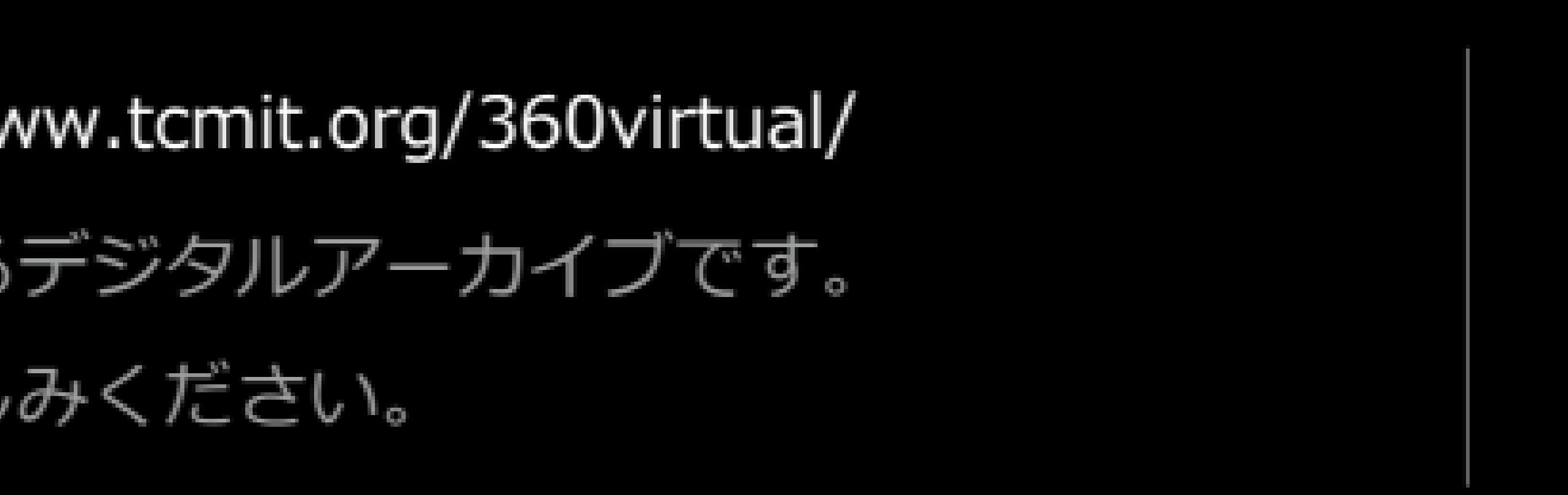
エンジンをかけずにバッテリーだけを使って給電。  
バッテリー残量が所定値を下回ると給電を終了します。

はじめはバッテリーのみで給電し、バッテリー残量が所定値を下回るとエンジンがかかり給電を継続します。



| 3代目プラグインハイブリッド車 カットモデル

館内企画展アーカイブ  
バーチャル展示室  
THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



バーチャル展示室360

> <http://www.tcmit.org/360virtual/>

トヨタ産業技術記念館

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展を紹介するデジタルアーカイブです。

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.

